

社会資本総合整備計画 事後評価

令和2年3月
愛知県岡崎市

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 事後評価書

令和2年3月31日

計画の名称		道路交通の安全と円滑化及び沿道の環境改善による拠点的市街地の形成																			
計画の期間		平成29年度～平成31年度（3年間）			交付対象		岡崎市（愛知県）														
計画の目標		都心機能の充実と、持続可能な都市の形成を図る 計画の成果目標（定量的指標） ・道路の整備状況に関する住民満足度評価を、53.6%（H26）から56.7%（H31）に増加																			
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値		備考											
		当初現況値 （H27当初）		中間目標値		最終目標値 （H31末）															
「道路の整備状況」に関する岡崎駅東土地区画整理事業地区内住民による満足度を調査する		53.6%		-		56.7%		社会資本総合整備計画「岡崎駅東地区都市再生整備計画」より移行													
全体事業費		合計 （A+B+C）		2,651百万円		A		2,651百万円		B		0百万円		C		0百万円		効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)		0.0%	
事後評価																					
事後評価の実施体制、実施時期																					
事後評価の実施体制										事後評価の実施時期											
整備計画の策定主体の所管部署において事後評価を実施し、岡崎市社会資本整備総合交付金評価委員会にて評価内容を審議し評価結果の取りまとめを行う。										令和2年3月											
										公表の方法											
										岡崎市ホームページ上にて公表											
1. 交付対象事業の進捗状況																					
交付対象事業																					
A1 道路事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考				
											H27	H28	H29	H30	H31						
A-1	街路	一般	岡崎市	直接	岡崎市	区画	改築	岡崎駅東地区 （（都）岡崎駅平戸橋線ほか2路線）	区画整理 A = 40.2ha	岡崎市						2,651					
合計																2,651					
B 関連社会資本整備事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考					
										H23	H24	H25	H26	H27							
合計																					
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考				
C 効果促進事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考					
										H23	H24	H25	H26	H27							
合計																0.0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考				

交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

(都) 柱町線以外の道路の整備は完了し、地区南北方向の交通機能が改善されたことにより駅へのアクセス性が向上した。その結果、居住環境改善につながり、地区内の居住人口も期待以上に増加している。

定量的指標の達成状況	指標 (道路の整備状況についての満足度)	最終目標値	56.7%	目標値と実績値に差が出た要因	・円滑に事業が推進されたことで、生活利便性につながる道路の整備の効果が期待以上に発揮された。そのため、目標値を上回る実績値を得られた。
		最終実績値	66.8%		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			

定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

3. 特記事項 (今後の方針等)

(都) 柱町線の整備を推進することで地区東西方向の交通機能改善を図り、道路整備へのさらなる満足度向上へとつなげる。

活力創出基盤整備

